

今日のトピック 2桁増益が期待される小型株市場 中長期の成長力が株価を下支え

ポイント1 1-3月は総じて振るわず 中小型株が大型株に若干優位

■ 2018年1-3月の日本株式市場は総じて振るいませんでした。東証株価指数（TOPIX）が▲5.6%、大型株で構成されるTOPIX500指数が▲5.7%でした。一方、中小型株は、東証小型株指数（*）が▲4.8%、東証2部株価指数▲0.9%、東証マザーズ指数が▲2.1%、日経ジャスダック平均が+0.8%と、中小型株指数の騰落率が大型株指数を若干上回りました。年初は好調なスタートを切った日本株式市場ですが、米国の長期金利上昇や米中貿易摩擦懸念の高まりとドル安・円高の影響で調整色が強まりました。（*）東証小型株指数：TOPIX算出の対象銘柄からTOPIX500の構成銘柄を差し引いた銘柄で計算された指数。

ポイント2 株価水準に割高感はない 投資信託からの流入が支え

■ 東証小型株指数は2月に大きく調整した後、比較的値動きの小さい展開が続いています。需給面から見ると、海外投資家の売りを投資信託や個人投資家の買いが支える構図となっています。特に、投資信託からの資金流入は安定しています。

■ また、4月19日現在の予想株価収益率は15.3倍と2016年1月から2018年3月までの平均（14.5倍）を上回っていますが、割高な水準ではありません。

今後の展開 中長期の成長力に期待

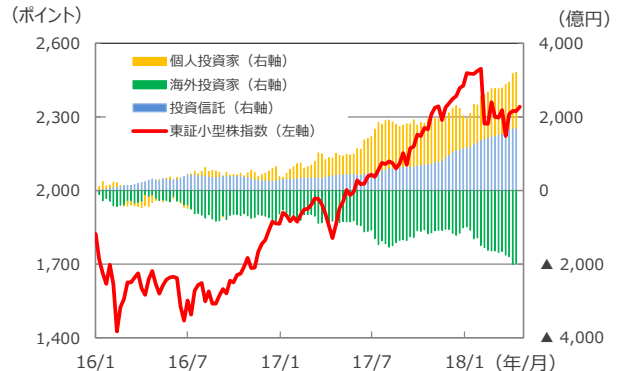
■ 日本株式市場は、米中貿易摩擦に対する懸念の後退やドル安・円高の一服から次第に落ち着きを取り戻しています。今後は本格化する企業決算が注目されますが、2018年、19年と小型株の企業業績は2桁の増益が続く見通しで、中長期の成長力が株価を支えと期待されます。

【株価指数別の騰落率】

年/月/日	17/12/29	18/3/30	18/4/19	昨年末以降3月末までの騰落率(%)	3月末以降の騰落率(%)
東証株価指数 (TOPIX)	1,817.56	1,716.30	1,750.18	▲ 5.6	2.0
TOPIX500指数	1,395.49	1,316.39	1,343.45	▲ 5.7	2.1
東証小型株指数	2,427.08	2,311.12	2,341.45	▲ 4.8	1.3
東証2部株価指数	7,275.86	7,213.64	6,984.47	▲ 0.9	▲ 3.2
東証マザーズ指数	1,231.99	1,206.24	1,125.61	▲ 2.1	▲ 6.7
日経平均株価	22,764.94	21,454.30	22,191.18	▲ 5.8	3.4
日経ジャスダック平均	3,950.46	3,983.97	3,912.17	0.8	▲ 1.8

（注）日経平均株価、日経ジャスダック平均の単位は円。他の指数はポイント。
（出所）QUICKのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

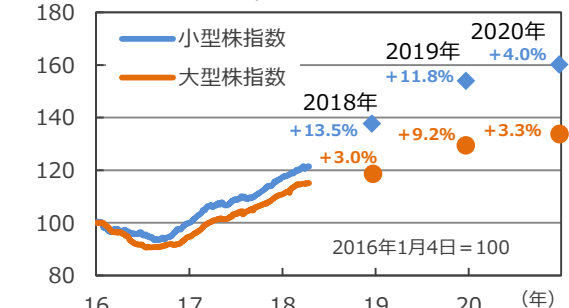
【小型株市場の主要投資家別売買動向】



（注）データは2016年1月第1週～2018年4月第2週。2016年1月第1週からの累計額。東証小型株指数の直近値は2018年4月19日。小型株市場は東証2部、東証マザーズ、ジャスダックの合計。

（出所）QUICKのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

【1株当たり予想利益の見通し】



（注1）データは2016年1月4日～2018年4月18日。1株当たり予想利益は12カ月先予想。2018年～2020年の1株当たり予想利益は単年予想値を用いて試算。予想はBloomberg L.P.。図中の数値は前年比を示す。

（注2）小型株は東証小型株指数、大型株はTOPIX500指数。

（出所）Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

ここもチェック! 2018年4月12日 日本株式市場の見通し グローバル製造業PMIと株式市場の連動性が高い
2018年4月11日 『街角景気』は天候の回復から4カ月ぶり改善

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。